

温々 ギャラリー案内 2018年1月～6月 <上半期>

TEL/FAX 048-686-3620

〒337-0001 埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎1856

<http://cafe-nukunuku.com>

1月5日(金)～1月21日(日) 吉澤浩 たんたん展 VOL 7	ざらざらとした陶器の展示です。 根っからの貧乏症でとても上品には出来ません、今できる精一杯を・・・ ところ狭しと並べて「ひとり陶器市」頑張ります。
1月23日(火)～2月4日(日) 生活するキリム展	約6,000年もの昔、トルコから周辺地域へ広がり、何世代にもわたって織り継がれてきたキリム。日々の必需品としてだけではなく、装飾品としても遊牧生活を彩ってきた織物の数々。敷物の他にも、キリムを使ったインテリアやバッグまた絨毯も数種ご紹介いたします。 <佐々木知子 プロデュース>
2月6日(火)～2月18日(日) 織戸ゆかり・中矢嘉貴 山田亜衣作品展 「家時間」	まだまだ寒い季節、家で過ごす時間を楽しむいろいろなアイテムの展示です。 織戸ゆかり／絵画 中矢嘉貴／木のうつわ、ランプ charan 山田亜衣／銅・真鍮の時計、花器、オーナメントなど <hotsumi GALLERY プロデュース>
2月20日(火)～3月4日(日) 増田泰子 「時を経て輝くものたち」	5年ぶりの温々さんでの個展となります。 千葉から長野に居を移し作風もだいぶん変わりました。 漆喰をベースにした絵画や古物を再利用したオブジェを制作しています。 時の流れを経た味わい深いかおりや、懐かしさのようなものが表現できたらと思います。
3月6日(火)～3月18日(日) 松本美弥子 「月とか星とか」	磁器土での制作をしています。 銀を焼きつける仕事の仕様に自分なりのイメージで 月白、星月、月影...などと名前をつけています。 今回の展示では銀の持ついろいろな表情を見ていただけたら、と思います。 うつわ、ブローチやピアス、オブジェなどを並べます。
3月20日(火)～4月1日(日) 上野玄起 鉄の造形作品展	八ヶ岳のアトリエから生み出されたアイアン作品の展覧会です。 造形作品から実用品まで様々な作品を展示販売します。 新しい鉄の魅力を発見していただければ幸いです。
4月3日(火)～4月15日(日) 会津のうるし展	会津からつくり手が集まり、器や箸、アクセサリーなどを揃えました。 伝統的な技法のものから、新しい個性的なものまで さまざまな表情のうるしをぜひご覧下さい。
4月17日(火)～4月30日(月・祝) 今井茂淑 木工・古材家具展	古い民具、農具、デッドストック材、鉄などの 歴史を経た素材を形にしています。 「お手持ちの素材で何かにできないか？」と 思いがありましたら在廊時にお声掛けください。 何かのヒントになれば幸いです。
5月2日(水)～5月13日(日) 野村康子 26回個展	見沼の風・雲、ふるさと石川の風・海。 大作は最近作を展示いたします。 また みなさまに お会いできますよう。
5月15日(火)～5月27日(日) 神谷ふじ子 「金属のかたち・表情」	銅を腐食させ緑青をふかせたものと七宝とのコントラストから造形を追求しています。 大作からアクセサリー迄出品します。
5月29日(火)～6月10日(日) 田中猛 「陶楽」	くらしの中の うつわ・ランプ・おもちゃ・など
6月12日(火)～6月24日(日) 加藤文子 「My other Love vol.VI」	植物の冬眠する季節は、BOXにペイントして過ごすことが恒例になりつつあります。 今年で6回目を迎える展覧会、はたしてどのような展示になるのでしょうか。 ペイントしたBOXや植物スケッチそうして初夏の植物達も・・・一緒です。 楽しい展示になりますように・・・。
6月26日(火)～7月8日(日) 児玉美重 竹細工展	4回目の別府竹細工展になります。 暮らしに寄り添う手仕事の展示です。 使い勝手の良い定番のカゴと遊び心のある新作で 皆様をお待ちしています。 ミニワークショップも開催予定

10:30 open ~ 20:00 close / 満月の日 ~ 21:00 close

月曜定休日(祝祭日は翌日振替)